

『Hyalinizing granuloma を伴ったキャスルマン病の 臨床、画像、病理に関する後方視的研究』 に關係する患者様、御家族の皆様方へ

1) 研究の概要

当院では、「Hyalinizing granulomaを伴ったキャスルマン病に関する後方視的研究」を行っています。本研究は、Hyalinizing granulomaを伴ったキャスルマン病と診断された患者さまの診療情報をもとに、臨床所見、画像所見、病理所見を詳しく調べることで、病態の理解を深め、今後の診療や説明の向上につなげることを目的としています。

2) 研究対象者

1967年1月から2025年12月までの期間に、当院においてHyalinizing granuloma（硝子化肉芽腫ともいいます）を伴ったキャスルマン病と診断された患者さまが対象となります。

3) 研究期間

情報公開後～西暦2030年12月31日

4) 使用する試料・情報

本研究は、過去の診療で取得された情報のみを用いる後方視的研究です。

患者さまの診療録（カルテ）などに記載された基本情報、臨床所見、検査結果、画像所見、病理所見、治療内容等を調査します。

本研究のために、新たな検査や治療を行うことはなく、患者さまに追加のご負担が生じることはありません。

5) 共同研究施設および研究責任者

オプトアウト文書 ver1.0 (2026/1/9)

本研究は、当院を中心として実施されます。また、共同研究施設に研究責任者を置き、適切な管理のもとで研究を行います。

研究代表者

国立病院機構近畿中央呼吸器センター 臨床研究センター

〒591-8555 大阪府堺市北区長曾根町1180

TEL: 072-252-3021, FAX: 072-251-1372

新井 徹

共同研究施設責任者

大阪公立大学医学部附属病院

〒545-0051 大阪府大阪市阿倍野区旭町1丁目5-7

TEL: 06-6645-2306、FAX: 06-6632-7114

呼吸器内科 谷 陽子

6) 試料・情報の管理責任者

本研究で使用する診療情報は、研究代表者および共同研究施設責任者が責任をもって管理します。個人が特定されないよう十分に配慮し、法令および当院の規定に基づいて厳重に取り扱います。

7) 研究計画書および研究方法の閲覧について

本研究の内容や方法について詳しくお知りになりたい方は、研究計画書などの資料を閲覧することができます。

ただし、他の患者さんの個人情報や知的財産に関わる内容は開示できません。

閲覧をご希望の場合は、下記の研究事務局までお問い合わせください。

8) 個人情報の取り扱い・ご相談について

本研究では、患者さんの個人情報を適切に管理し、プライバシーの保護に十分配慮して実施します。

データは匿名化して取り扱い、お名前、生年月日など、個人を特定できる情報が研究成果として公表されることはありません。

オプトアウト文書 ver1.0 (2026/1/9)

ご自身の情報の取り扱いについてのご質問やご相談、開示等のご希望がありましたら、下記の研究事務局までご連絡ください。

法令および当院の規定に基づき、適切に対応いたします。

9) 試料・情報の利用を拒否できる旨

本研究では、通常診療で得られた情報を用いて解析を行います。

ご自身の診療情報を本研究に利用されることを希望されない場合は、下記の研究事務局までお申し出ください。その場合、該当する情報は研究に使用いたしません。

なお、研究への参加を希望されない場合でも、今後の診療において不利益が生じることは一切ありません。ただし、すでにデータ解析後や、研究結果が学会や論文等で公表された後のお申し出については、対応できませんのでご了承ください。

研究事務局

〒591-8555 大阪府堺市北区長曽根町1180

国立病院機構近畿中央呼吸器センター

TEL: 072-252-3021、FAX: 072-251-1372

呼吸器内科 竹内 奈緒子

共同研究施設問い合わせ窓口

〒545-0051 大阪府大阪市阿倍野区旭町1丁目5-7

大阪公立大学医学部附属病院 呼吸器内科外来

TEL: 06-6645-2306、FAX: 06-6632-7114

呼吸器内科 谷 陽子

なおこの調査は病院外の専門家の方を含んだ臨床研究審査委員会（IRB）における厳重な審査・承認をうけて実施しています。